

都市再生整備計画(第6回変更)

おおがきしちゅうしんしがいち
大垣市中心市街地地区

岐阜県 おおがき
大垣市

平成22年11月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	おおがきし 大垣市	地区名	おおがきしちゆうけん、がいう 大垣市中心市街地地区	面積	730	ha
計画期間	平成	18	年度	～	平成	22	年度	
交付期間	平成	18	年度	～	平成	22	年度	

目標							
大目標:水・緑・歴史・文化と共生する都心づくり							
目標1:賑わいと活力ある中心地の再生							
目標2:歴史的資源を活用した特色あるまちづくり							
目標3:安全・安心に住み続けられるまちづくり							
目標設定の根拠							
まちづくりの経緯及び現況							
・本市の都心を形成する中心市街地には、鉄道、バスなどの公共交通機関の結節点である大垣駅や商業・業務施設が集積し、西濃圏域の中心地としての役割を果たしてきた。							
・都市機能の充実を図るために、駅南地区については戦災復興土地区画整理事業により、約170haの基盤整備が行われた。							
・都心から郊外への人口移動、大型商業施設の郊外立地、車社会の進展などにより、中心市街地の空洞化、都心機能の低下が顕著になっている。							
・昭和60年に「中心市街地活性化計画」を策定し、大垣駅舎の改築、駅ビルの建設、駅前広場の整備、駅通りをはじめ主要幹線道路の沿道修景など計画的な都市機能の充実、再生を図ってきた。							
・駅北地区は、駅南地区と比較するとまちづくり計画も少なく、都市基盤が立ち遅れている状況にあるが、社会経済活動の変革に伴い点在する工場跡地は、今後の土地利用において駅北地域の発展に大きな可能性を秘めている。							
・平成10年には、「中心市街地活性化基本計画」を策定し、西濃圏域の生活文化創造の交流拠点として、新たな中心市街地の再構築に取り組んでいる。							
・まちづくり市民活動を総合的に支援育成していくために、平成15年4月に「大垣市まちづくり市民活動育成支援条例」を制定し、同年7月には市民活動の拠点施設として、「まちづくり市民活動支援センター(愛称:まちづくりプラザ)」を当地区内に設置した。							
課題							
・西濃圏域の中枢を担うためには、中心市街地の再生、交通結節点機能の強化、駅南北の一体性の確保が必要とされている。							
・中心部の人口減少や中心商店街の衰退などによる中心市街地の空洞化が生じ、都心機能が低下してきている。歴史的、文化的遺産など本市の特色を生かした魅力的な公共空間の創出と風情ある都市景観の形成により、都心居住の促進と来街者の増加を図り、まちの賑わいを取り戻す必要がある。							
・本市は、地盤が軟弱で低く、多くの河川に取り囲まれているため、古来より治水を至上課題としてきており、安全・安心な都市生活を確保する防災機能の強化が重要な課題である。							
・本市の市民1人当たりの公園面積は、都市公園法施行令による標準からまだまだ低い水準にあり、市民に憩いと潤いを与えるとともに、災害時の避難場所・防災拠点としての機能を持ち合わせている公園・広場の整備拡大が必要である。							
将来ビジョン(中長期)							
・大垣市第四次総合計画の中で、本市の都心である中心市街地について、大垣駅北口広場の整備、南北自由通路の改築、市街地再開発事業の促進など中心市街地の再整備と、大垣城をはじめとした歴史的、文化的遺産など大垣の特色を生かした快適な公共空間や市民の理解と協力による良好な生活空間の創出を目指すことが位置づけられている。							
・中心市街地活性化基本計画では中心市街地の目標像を、「大垣市および西濃地域の生活文化」創造と交流の拠点とし、①多様で成長力ある商業・サービスを提供する魅力的な空間の形成、②都市生活のコミュニティの形成、③地域文化交流のネットワークの構築、④市民参加・交流の賑わい拠点の形成、⑤高次都市サービスの拠点の形成、⑥持続的まちづくりの仕組みの確立、の6つの基本方針を定めている。							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内居住人口	人	当地区内に居住する市民の人数	中心市街地を再生する大きな柱である都心居住を推進し、減少人口を増加に転じさせる。	36,127	平成16年度	36,500	平成22年度
駅跨線橋利用歩行者数(両方向日平均)	人／日	駅南北を連結する自由通路の1日当りの通行人数	駅南北地区の一体性を高め、南北交流人口の増加を図り、自由通路通行人数の2割増を目指す。	4,971	平成15年度	6,000	平成22年度
大垣城年間入場者数	人／年	大垣城に入場した年間の人数	特徴的な歴史資源の活用により、観光客や当地区を訪れる市民を増やし、従前値の1.1倍の入場者を目指す。	31,345	平成16年度	35,000	平成22年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(賑わいと活力ある中心地の再生) ・交通結節点機能の強化を図るため大垣駅北口駅前広場を整備し、また、南北自由通路を改築し駅南北地域の一体性の確保に努める。 ・南北自由通路の整備に併せて、駅南口のエレベーター、下りエスカレーターの設定などバリアフリー化事業に取り組む。 ・都心居住とまちなか再生のために、市街地再開発事業や優良建築物等整備事業を積極的に支援していく。		大垣駅北自転車駐車場整備(地域生活基盤施設)、大垣駅東自転車駐車場整備(地域生活基盤施設)、自由通路整備事業(高次都市施設)、市道バリアフリー対策事業(高質空間形成施設)、大垣駅南北自由通路(サービスコーナー)、大垣駅北口広場整備事業(関連事業)、市街地再開発事業(関連事業)、優良建築物等整備事業(関連事業)
整備方針2(歴史的資源を活用した特色あるまちづくり) ・水・城などの特色ある地域資源を市民等に情報提供し、市民と協働で当地区再生のあり方を考える機会を通じて事業の促進を目指す。また、まちづくりに必要なソフト事業の核となる人材の発掘・育成・支援により、継続的かつ活力ある地区形成を推進する。 ・歴史的、文化的遺産など大垣の特色を生かした魅力ある快適な公共空間を創出するため、大垣城郭整備及び大垣公園の改修を行う。 ・風情ある都市景観を形成するため、水と緑を生かした四季の路整備、四季の回廊整備、楽田公園整備、美濃路景観整備を実施し、快適な都市環境整備を目指す。		杭瀬川公園南一色地区整備事業(公園)、楽田公園整備事業(公園)、大垣公園整備事業(公園)、西公園整備(公園)、第一女子校跡広場整備事業(地域生活基盤施設)、美濃路景観整備事業(高質空間形成施設)、水門川橋梁緑化(高質空間形成)、大垣城郭整備事業(地域創造支援事業)、水都まちづくり楽校事業(まちづくり活動推進事業)
整備方針3(安全・安心に住み続けられるまちづくり) ・災害時における安全な避難経路の確立と避難所の耐震補強及び防災拠点施設の整備を行い、地域住民の安全対策を強化する。 ・台風等の集中豪雨による浸水被害に備え調整池を整備し、関連事業として水路改良、排水機場ポンプの増設で排水機能を向上させる。 ・流域住民の安全と防災機能強化及び良好な河川環境の創出を目的に河川改修を行う。		市道南一色1号線(南一色跨線橋耐震補強工事)(道路)、北公園防災施設設置工事(地域生活基盤施設)、美和地区防災施設設置工事(地域生活基盤施設)、美和地区調整池設置工事(地域生活基盤施設)、曾根川準用河川整備(地域創造支援事業)、庁舎壁面緑化(地域創造支援事業)、水路改良工事(関連事業)、世安排水機場ポンプ増設工事(関連事業)、市庁舎耐震補強工事(関連事業)、各小中学校耐震補強工事(関連事業)、ひまわり学園耐震補強工事(関連事業)

その他	
○市民参画による都市再生整備計画の策定 JRで分断されている駅南地区と駅北地区を対象として、重点かつ効果的な土地の有効活用を図るための地区全体の将来ビジョン、南北地区のまちづくりの連携強化に関する方策、民間活力を生かした産業振興等からなる都市再生整備のための実現性の高い基本計画を平成16年度から3か年で策定することを目標に、市民参画によるワークショップを開催しながら作業を進めている。 (都市再生整備計画策定の年次計画) ・平成16年度 ①上位関連計画の整理、評価、②地区の現況整理、③まちづくり資源の抽出、④将来ビジョンの骨子案作成 ・平成17年度 ①将来ビジョン(案)づくり、②計画書(案)の作成・検討 ・平成18年度 ①パブリックコメントの実施、②将来ビジョン・計画書の策定③各施策の調整(民間活力、市事業の精査)、④まちづくり交付金等補助事業の検討	
○継続的なまちづくりの取り組み ・上記の都市再生整備計画策定後は、ワークショップメンバーの代表者からなる(仮称)まちづくり委員会を組織し、事業効果の判定や評価を行うとともに、事業の進捗状況についてはホームページ等で広報活動していく予定である。	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,237	交付限度額	905	国費率	0.405
---------	-------	-------	-----	-----	-------

(金額の単位は百万円)

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		市道南一色1号線	大垣市	直	83.4m	20	22	20	22	103	103	103		103
公園		杭瀬川公園(南一色町地内)	大垣市	直	3.0ha	19	22	19	22	221	221	221		221
		大垣公園	大垣市	直	0.8ha	21	22	21	22	63	63	63		63
		楽田公園	大垣市	直	0.3ha	18	19	18	19	129	129	129		129
		西公園	大垣市	直	5.45ha	19	20	19	20	51	51	51		51
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		大垣駅北自転車駐車場整備	大垣市	直	—	21	22	21	22	371	371	371		371
		大垣駅東自転車駐車場整備	大垣市	直	—	22	22	22	22	25	25	25		25
		北公園防災施設設置工事	大垣市	直	—	20	20	20	20	3	3	3		3
		美和地区防災施設設置工事	大垣市	直	—	21	21	21	21	2	2	2		2
		美和地区調整池設置工事	大垣市	直	V=3470m ²	18	20	18	20	210	210	210		210
		第一女子高跡広場	大垣市	直	—	19	19	19	19	35	35	35		35
高質空間形成施設		美濃路景観整備	大垣市	直	—	18	22	18	22	8	8	8		8
		水門川橋梁緑化	大垣市	直	—	18	22	18	22	7	7	7		7
		市道バリアフリー対策事業	大垣市	直	—	18	20	18	20	21	21	21		21
高次都市施設		自由通路(人工基盤)(JR跨線橋部分)	大垣市	直	—	18	21	18	21	804	804	804		804
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										2,053	2,053	2,053	0	2,053

(参考) 関連事業

[illegible]

都市再生整備計画の区域

大垣市中心市街地地区(岐阜県大垣市)	面積	730	ha	区域	下記の通り
郭町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、郭町東1丁目、2丁目、御殿町1丁目、2丁目、馬場町、北切石町1丁目、2丁目、番組町1丁目、2丁目、西長町、鷹匠町、西外側町1丁目、2丁目、東外側町2丁目、桐ヶ崎町、神田町1丁目、2丁目、西崎町1丁目、2丁目、丸の内1丁目、2丁目、高砂町1丁目、2丁目、室本町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、室町1丁目、2丁目、鳩部屋町、宮町1丁目、2丁目、船町2丁目、木戸町、木戸町2丁目、室村町4丁目、見取町3丁目、4丁目、南一色町(興文校下)、東外側町1丁目、高屋町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、錦町、栗屋町、岐阜町、伝馬町、歩行町1丁目、2丁目、本町1丁目、2丁目、魚屋町、中町、清水町、高橋町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、新地町、代官町、東長町、南高橋町1丁目、藤江町2丁目、船町3丁目、4丁目、5丁目、新馬場町、切石町1丁目、2丁目、久瀬川町1丁目、南高橋2丁目、3丁目、船町1丁目、竹島町、今岡町1丁目、2丁目、新町1丁目、2丁目、南頬町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、田町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、寺内町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、俵町、世安町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、美和町、林町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目、6丁目、宿地町、笠縫町、室村町1丁目、2丁目、3丁目、見取町1丁目、2丁目、南一色町(北校下)宝和町、木森町4丁目、5丁目、6丁目、中野町1丁目、林町8丁目、9丁目、10丁目、八島町、楽田町1丁目、7丁目、8丁目、坂下町、大島町1丁目、赤花町1丁目、2丁目、三津屋町2丁目、3丁目、5丁目、領家町1丁目、2丁目、3丁目、中川町3丁目、4丁目、日の出町1丁目、2丁目、北切石町3丁目、久瀬川町2丁目、船町6丁目、7丁目					

様式1-3 都市再生整備計画の区域

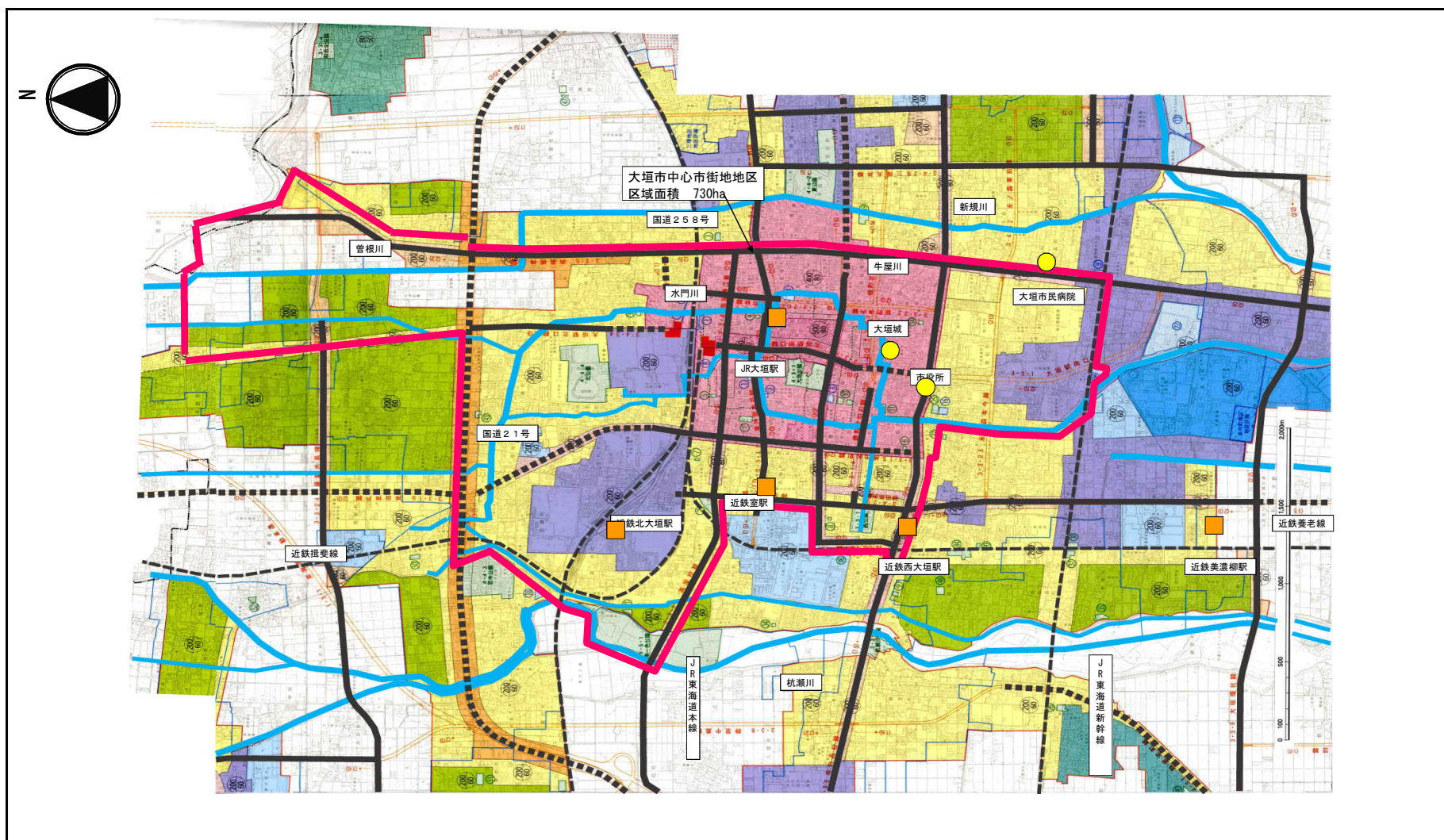
大垣市中心市街地地区(岐阜県大垣市)

面積

730 ha

区域

別紙の通り



様式1-4 大垣市中心市街地地区(岐阜県大垣市) 整備方針概要図

目 標	大目標:「水・緑・歴史・文化と共生する都心づくり」	代 表 的 な 指 標	地区内居住人口 (人)	36,127 (16年度)	→	36,500 (22年度)
	目標1:賑わいと活力ある中心地の再生		駅跨線橋利用歩行者数(両方向日平均)	4,971 (15年度)	→	6,000 (22年度)
	目標2:歴史的資源を活用した特色あるまちづくり		大垣城年間入場者数 (人)	31,345 (16年度)	→	35,000 (22年度)
	目標3:安全・安心に住み続けられるまちづくり					

